

いべにゆ1月号は1月1日発行です。

Monthly

いべにゆ

毎月25日発行

EVENT NEWS NO.304

発行(財)焼津市振興公社

12月号

〒425-8585 静岡県焼津市三ヶ名1550 焼津文化会館

TEL 054-627-3111/FAX 054-628-5176

HOME PAGE URL : <http://www.yaizu-kosya.jp/>

E-MAIL ADDRESS : bunkakaikan@mail.city.yaizu.shizuoka.jp

おいしいネタがいっぱい!

焼津文化寿司

お品書き

鮮度抜群

小林愛実

3,000円

宮城県産

浅野祥

3,000円

カナダ直送

ザ・ステップクルー

4,000円

熟成五十年物

なつかしの映画劇場

500円

デザート

映画 お菓子放浪記

1,000円

江戸前

劇団東京ミルクホール

1,500円

さび抜き

ミュージカル アンパンマン

2,500円



世界的指揮者 小澤征爾氏も絶賛! 2011年 ショパン国際コンクール インアジア金賞受賞!

クラシックシリーズ Vol.7
小林愛実ピアノリサイタル



エネルギーで前向き
おらかな音色

ピアノをレッスン中の少年少女は、世界的指揮者の小澤征爾氏女・クラシックファンの皆様、が音楽監督を務めるJAPANリサイタルが、いよいよよ秒読みとして、音楽の殿堂カーネギーホールでソロ・リサイタルを成す。彼女が、幼いころから数多くの賞に輝き、海外のステージでも経験し、いま次代を担う逸材として期待される16歳になったばかりの少女である。高校に進学した今年、彼女にとって飛躍の年となった。1月に、史上最年少で第12回ショパン国際コンクール・イ・アジア金賞を受賞。4月に「青い

最高の上をいく! 熱狂のステージ!

ザ・ステップクルー THE STEP CREW

数々のコンテストで優勝してきた世界最高のダンサー達が、7名のダンサーと6名のミュージシャン達が自ら創造し、演方楽しめる、これまでにないナタを拠点に結集したダンス・出する自由で芸術的なダンス&新しいエンターテインメントプロダクション「ザ・ステップクルー」音楽の舞台表現は感動的。見応えのあるソロダンスに「系乱れぬ群舞。躍動的なチアダンス。者を魅了する熱狂のステージ。そして美しい歌とフィドルの響き。この冬、焼津から始まる新しい伝説をぜひご覧ください。(本



12/1木 23:00~
NHK BS1
「地球テレビ エル・ムンド」
出演予定!!



12/3 17:30開場
18:00開演
大ホール
一般 4,000円
大学生以下 2,500円
好評発売中

初心者ステップダンス
ワークショップ開催!
好評につき若千名追加募集
12/2 19:00~
小ホール
※チケット購入者が対象です。

12/4 16:30開場
17:00開演
大ホール
全席指定 3,000円
(クラシック友の会会員500円引)
好評発売中

プログラム ※曲目は一部変更になる場合がございますので、予めご了承ください。
●モーツァルト
ピアノ・ソナタ 二長調 K.576
●ベートーヴェン
ピアノ・ソナタ 第23番 へ短調「熱情」Op.57
●プロコフィエフ
ピアノ・ソナタ 第3番 1短調「古い手帳から」Op.28
●ショパン
ピアノ・ソナタ 第2番 変ロ短調「葬送」Op.35

楽屋裏

最近、通信事業者からスマートフォンなる新しい携帯電話が続々と発売され世間の注目を集めている。文化会館にも早速スマートフォンに乗り換え自慢げな職員がいる。液晶画面の小さな古い携帯電話を愛用する私は「見た目ならスマートフォンよりずっとスマートだ」と言い張りこれに對抗している。携帯電話は90年代に普及が進んだ。その後メール、カメラ、音楽プレイヤー、テレビなど、様々な機能が加えられ進化を続けた。そしてインターネット機能が強化され、まるで小型のパソコンとも言える現在のスマートフォンに至っている。電話機でメールやインターネットができる。こんな便利な世の中をいつか誰か想像できたのだろうか。実は今から一〇〇年以上前にこれに近い状況は予測されていたようだ。報知新聞の明治34年正月版に「二十世紀の予言」という特集が掲載された。その中に「無線電話で外国にいる友人と話ができる」「ヨーロッパの戦場の写真を見ながら電報によって即座に見ることが出来る」「相手の顔を見ながら電話ができる」「写真電話で遠方にある品物を確認して購入できる」などの記載がある。これらは現在の携帯電話で可能なことばかりで驚いてしまう。この「二十世紀の予言」は、「二十世紀の夢」と言い換えることができるのではないだろうか。当時としては荒唐無稽であったはずのこれらの夢は、一〇〇年後の今現実のものとなった。ならば私たちが今描く夢は一〇〇年後の人たちの役に立つに違いない。きっと大きな夢ほど役に立つ。では、音楽を聴いただけで味覚を感じお腹までいっぱいになる「食欲の秋コンサート」の開催を目指すそう! さあ皆さんは来年、一〇〇年後の未来のためにどんな大きな夢を描きますか。(本)